

動物実験計画書

平成 年 月 日

女子栄養大学学長 殿

所属
職名
氏名

1 課題名				
2 研究期間	準備、飼育、分析、解析期間も含めた全体の研究期間を記入のこと			
3 研究目的				
4 使用動物	動物種・系統名		性別	
	週齢		頭数	
	入手先			
5 研究計画及び実験方法	飼育期間、使用ケージ、飼料、床敷きやえさの取替え、麻酔の種類及び方法、安楽死の方法等について記載 動物に加える処置等を具体的に記入し、想定される苦痛のカテゴリーや動物の苦痛軽減方法等と整合性を持たせること			
6 動物実験の必要性及び研究により得られる学術上（あるいは教育上）の貢献の予測				
7 想定される苦痛のカテゴリー (SCAW の分類に準拠) いずれかに×点を記入	<input type="checkbox"/> B. 脊椎動物を用い、動物に対してほとんど、あるいはまったく不快感を与えないと思われる実験			
	<input type="checkbox"/> C. 脊椎動物を用い、動物に対して軽微なストレスあるいは痛み（短時間持続する痛み）を伴う実験			
	<input type="checkbox"/> D. 脊椎動物を用い、避けることのできない重度のストレスや痛みを伴う実験			
	<input type="checkbox"/> E. 麻酔していない意識のある動物を用いて、動物が耐えることのできる最大の痛み、あるいはそれ以上の痛みを与えるような実験			
その他				